

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK19)

(函館水試担当地区)

2020年12月25日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 23.0	12/9	0	12.1	33.97	0	0	0	0	0	
		10	12.0	34.01	0	0	0	0	0	
		20	11.7	34.02	0	0	0	0	0	
		30	10.8*	33.97*	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 10.0	12/10	0	9.4	33.66	0	0	0	0	20	Dc10,Dt10
		5	9.5	33.85	0	0	0	0	0	
		10	9.5	33.87	0	0	0	0	0	
		15	9.5	33.87	0	0	0	0	0	
		20	9.5	33.88	0	0	0	0	0	
25	9.5	33.88	0	0	0	0	0			
八雲 噴火湾北西部 17.5	12/23	0	7.9	33.88	0	0	0	0	10	Dt10
		5	7.9	33.88	0	0	0	0	10	Dt10
		10	7.9	33.90	0	0	0	0	0	
		15	7.9	33.89	0	0	0	0	0	
		20	7.4	33.88	0	0	0	0	0	
		25	7.2	33.89	0	0	0	0	0	
30	6.9	33.91	0	0	0	0	0			
知内 津軽海峡 >22.0	12/9	0	12.6	33.95	0	0	0	0	0	
		10	12.6	33.96	0	0	0	0	0	
		20	12.6	33.96	0	0	0	0	0	

At=Alexandrium tamarense species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピートゥス コンプレックス (旧 A. tamarense)

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=Dinophysis fortii デイノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica デイノフィシス ノルウェジカ, Dt= Dinophysis tripos デイノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra デイノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudata デイノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula デイノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei デイノフィシス ルジエイ

Dro=Dinophysis rotundata デイノフィシス ロトゥンダタ

*測器着底のため、28m層のデータを示した。

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾北西部、津軽海峡に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、津軽海峡に出現していませんが、噴火湾東部、噴火湾北西部に出現しています。

太平洋中部の12月上旬の水温は10.8~12.1°C、噴火湾東部の12月上旬の水温は9.4~9.5°C、噴火湾北西部の12月下旬の水温は6.9~7.9°C、津軽海峡の12月上旬の水温は12.6°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)